

【2018年12月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報 12月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、先月12月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

【邦人被害について】

12月27日16時頃、41歳の邦人女性が、モンテベルデからマヌエル・アントニオに向かう道中のレストラン「TICO」で昼食を取っていたところ、路肩に駐車していた車（レンタカー）が車上荒らしに遭い、車内に置いてあった荷物（スーツケース、旅券、i p a d、衣類、レジャー用品）を盗まれた。

この女性はアメリカから観光で訪れており、国内各地をレンタカーで移動していた。

以前から、類似する被害が多く発生しております。たとえ短時間であっても、貴重品等は肌身離さず携行するようご注意願います。

【ネット詐欺被害が今年過去最高】

司法警察（O I J）によると、今年10月までのネット詐欺被害は252件と過去最高を記録した。被害者は簡単なパスワードを使用していたり、電話やメール等で重要な情報（ユーザーIDやパスワード等）を教えたり、不審なサイトに接続したりするなど、基本的な過ちを犯しているという。ネット犯罪は捜査が難しく、2017年に裁判まで至ったケースは49件で、そのうち有罪判決となったのは、21件しかなかった。

類似する情報を在留邦人からもいただいております。銀行や財務省を名乗り、巧妙な手口で重要な情報（ユーザーIDやパスワード等）を聞き出すといった事件報道もありますので、ご注意願います。

●サンホセ県

「36歳女性、警備員に殺害」(殺人事件)

12月3日、エスカス市サンアントニオでベネズエラ人旅行客の36歳女性が、宿泊していたホテルから80m離れた道端で、遺体で発見された。この女性は、11月28日から行方不明になっており、頭を鈍器で殴られ、首と腕を刃物で刺され殺害されていた。このホテルの警備員だった32歳ニカラグア人男性が容疑者として逮捕された。

「37歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

12月12日午前9時00分、アセリ市の国道で中古車販売店の店員37歳男性が、オートバイに乗った2人組に銃撃され死亡した。6発の銃弾を受けており、報復によるものとみられている。

「イタリア人男性、サバナ公園で殺害」(殺人事件)

12月13日午後8時頃、サンホセ市内にあるサバナ国立公園でイタリア人男性が園内を散歩していたところ、未成年者3名に襲われ腹部および胸部を刺され死亡した。

「27歳男性、警察に発砲」(強盗傷害事件)

12月14日午前1時半過ぎ、クリダバ市の公道で27歳男性が警察に向け発砲した。この男性は、タクシー運転手4人を襲って逃走しており、警察に追われていた。逃走中、警察に2度発砲したため、警官もこれに応戦した。男性は銃弾を受け怪我を負い、逮捕に至った。

「身元不明の男性遺体が発見される」(殺人事件)

12月15日午前5時過ぎ、サンホセ市で男性の絞殺遺体が発見された。被害者は盗難目的で殺害されたと見られており、身元の特定には至っていない。

「男性2名、強盗の容疑で逮捕」(強盗事件)

12月17日、クリダバ市で未成年男性と成人男性の2名が、歩行者を銃で脅し携帯電話を奪って逃走した。後に警察によって逮捕された。

「ドラム缶の中から、20代女性の遺体発見」(殺人事件)

12月20日午前6時、サンホセ市を流れるマリアアギラル川で、川に浮かぶドラム缶の中から20代半ばの女性遺体が発見された。女性は銃で撃たれ殺害されており、警察は麻薬関係の事件とみて捜査している。

「25歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

1 2月20日午後12時48分、サンホセ市サンフランシスコ・デ・ドス・リオスで、バイクに乗った25歳男性が、別のバイクに乗った2人組と口論となり、銃撃され死亡した。被害者には、麻薬密輸や殺人の前科があった。

●リモン県

「52歳男性、従業員に殺される」(殺人事件)

1 2月13日、リモン市にあるコスタリカ在住の52歳ペルー人男性の自宅から、同男性の切断遺体が冷蔵庫から発見された。この日、同市内にある被害者が経営する食堂に勤務するニカラグア人兄弟2人(30歳, 22歳)が容疑者として逮捕され、動機は被害者所有の農場、家、車、食堂営業権等の横領目的の犯行とみられている。被害者は9月1日から行方不明となっていたが、逮捕された兄が被害者になりすまし、被害者の妻と息子に携帯電話のメッセージを通して連絡を取り合っていた。この容疑者は、被害者の前妻であるニカラグア人女性と同棲していたが、この女性を殺害し当時住んでいた家の床下に埋め、女性になりすまして携帯電話で元夫とやり取りをして、養育費月1,000ドルを受け取っていた。さらに容疑者はこの家を売却し、コスタリカに移住して女性の元夫の店で働き始めた。ニカラグアで家を購入した者が改築工事をしたところ、行方不明の女性遺体が発見されたため、事件の発覚に至った。

●プンタレナス県

「カナダ人観光客が、強盗に襲われ怪我」(強盗事件)

1 2月16日午後8時、オサ市ウビタのホテル前でカナダ人男性観光客が、2人組の男に襲われパスポートやキャッシュカード等が奪われた。その際、足首に銃弾を受け怪我を負った。

●カルタゴ県

「26歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

1 2月16日、ラウニオン市で26歳男性が、訪ねてきた男に突然銃撃され死亡した。被害者には強盗、銃の不法所持、麻薬密売の前科があり、警察は麻薬密売のテリトリー争いが原因とみている。

●アラフエラ県

「29歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

1 2月30日午前0時30分、サンカルロス市で29歳ニカラグア人男性が自宅の玄関で何者かに銃撃され死亡した。被害者には麻薬密輸の前科があった。警察により、容疑者4人(うち2人は未成年)は間もなく逮捕された。

●グアナカステ県

「農場で遺体が発見された」(殺人事件)

12月18日午前7時、カリージョ市の農場で男性の銃殺遺体が発見された。詳細は不明。

●エレディア県

主要事件の報道はなし。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL : (506) 2232-1255
FAX : (506) 2231-3140
E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または tadashi.washio@mofa.go.jp (鷺尾) まで